

月/日	研修内容	主催者
8/3	第 56 回 全国保育団体合同研究集会 主催：全国保育団体 ○ オンライン分科会 「保育園の子育て支援活動」 講師：愛知県立大学 山本 理絵 氏 ○ 実践事例発表 (1) かしの木保育園 井澤 智江子 氏（群馬県） (2) あおぞら保育園 江原 あい 氏、及川 氏（神奈川県）	
8/16	○ 録画配信 ・全体会…開会式、保育・子育てフォーラム・劇・うたごえこうりゅう会 ・保育・子育て講座	
9/17	① 3・4・5 歳児の発達と保育…名古屋短期大学 小川 絢子 氏 ② ゼロ・1・2 歳児とつくるここちよいくらし…京都華頂大学 西川 由紀子氏 ③ 子どものキモチはどこにある？…NPO 法人福祉広場 池添 素 氏 ④ 幼児期のあそびと集団づくり…京都府立大学 服部 啓子 氏 ⑤ 絵本の読み合いで豊かなコミュニケーション…児童文学作家 村中 李衣 氏 ⑥ 保育園の「食」を考える 離乳食から食育まで…大妻女子大学短期大学部 小野 友紀 氏 ⑦ 障がいのある子どもとともに育ちあう保育…愛知県立大学 三山 岳 氏 ⑧ 保護者と保育者、共に子どもを育てるって？…白梅学園大学 五十嵐 元子 氏 ・保育制度シンポジウム＝子どもの権利と保育制度の現状・課題 こども未来戦略を考える＝ 保育研究所 逆井 直紀 氏、鹿児島大学 伊藤 周平 氏、名城大学 蓑輪 明子 氏 元福島大学・全国保育団体連絡会 大宮 勇雄 氏、長崎大学 山岸 利次 氏 ・全体会…閉会式、文化企画、記念公演	
9/4	令和 6 年度「読書の魅力を伝える活動推進研修会 in 熊毛」 主催：鹿児島県私立図書館 ○ 講演「対話でひらく本の力」 共催：西之表市教育委員会 他 講師：鹿児島大学 教育学部 准教授 原田 義則 氏 ○ 実践事例発表 (1) 南種子町おはなし子ども会 鈴木 啓子さん（南種子町） (2) 油久小学校 PTA 読書グループ油っ久り 伊東 諒子さん（中種子町） ○ ワークショップ（D に参加） A) 豆本制作 講師：斉藤 真理恵さん（西之表市） B) ビブリオバトル 講師：鈴木 桂さん（西之表市） C) 朗読劇 講師：増淵 宏美さん（南種子町） D) ミニおはなし会 講師：市川 裕子さん（屋久島町） ・にじのいえおはなし会による読み聞かせ会 「しろくまくんのぱんつ」「うんこしりとり」 ・制作活動 グループに分かれ「うんこしりとり」の 1 ページを作り発表する	
10/27	令和 6 年度 熊毛地区保育連合会 職員研修会 ○ 実践研究発表 「家庭や地域との連携による食育の推進」 発表者：くにかみこども園 中村 千紗 先生 ○ 質疑応答 ○ 講評及び職員研修 「ソクラテスから考えよう！保育士って？ ～現代の不適切保育の実態から～」	熊毛地区保育連合会 講師：福岡県立大学 人間社会学部 人間形成学科 伊勢 慎 氏

月/日	研修内容	主催者
11/25	第2回 子育て支援センター学習会 ○ 現状報告 5月～10月 ○ 手作りおもちゃの紹介 ○ その他	西之表市子育て支援センター「にこにこひろば」 わかみや地域子育て支援センター「島っ子」 中種子町地域子育て支援センター「おひさま」 南種子町子育て支援センター「そよかぜ」
1/18	こども健康相談会 in 種子島 2025 ・講演会「学校検診の役割と成長曲線の活用」 ・実技実習 家庭での救急対応処置について ・個別健康相談会 小児科による相談対応 (上記のうち、講演会のみ参加)	NPO 法人 こども医療ネットワーク (鹿児島大学小児科) 協賛：西之表市 講師：鹿児島大学小児科 上野 健太郎
2/6	令和6年度 鹿児島県保育事業研究大会 主催：鹿児島県保育連合会 ・記念講演「「心」を磨いてくれた人たちとの出会い」 講師：元女子バレーボール日本代表 本県出身 迫田 さおり 氏 ・第1分科会 社会化 発表①「保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～」 発表者：伊佐地区 羽月保育園 保育士 福本 真美 氏 発表②「保育の社会化にむけて ～わらべうたあそびを取り入れた保育の営みを社会に発信する意義～」 発表者：肝属地区 認定こども園豊栄保育園 主幹保育教諭 寺園 未来 氏 発表③「保育の社会化にむけて～トマト農家Iさんとの活動を通して～」 発表者：川薩地区 大村保育園 保育士 瀬尾 和香子 氏	
2/28	令和6年度 西之表市部学習会 最終総会 ・ウクレレ演奏会 ～日頃の疲れを癒して、リフレッシュしよう～ ・最終総会	熊毛地区保育連合会 ウクレレ奏者： ウクレレサークル「'ano'ano」
3/28	第1回 西之表市療育支援地域ネットワーク会議 ・令和6年度巡回相談の振り返り ・その他（情報共有）	西之表市市役所 福祉事務所
3/30	公開講座 「現代のこどもたちに寄り添う」 ～種子島の未来のために地域でできること～	主催：熊毛高齢者保健福祉圏域地域リハビリテーション広域支援センター 協賛：種子島医療センター 講師：作業療法療法士・相談支援専門員・子育て支援委員 立花 悟 氏

4月当初、まだマスク着用が見られましたが6月頃にはほとんどのご家庭が着用せずに参加されるようになりました。コロナ感染症の5類対応にも順応でき安心して生活できるようになったことが伺えます。

今年度は、数組ではありますが地元の親子参加者が久しぶりに増加しました。これまでもお声はかけますが、お仕事をされている方がほとんどだったのでここ数年参加がありませんでした。これをきっかけに今後も増えてほしいと思っています。また、中種子町からの参加も3組程ありました。もちろん中種子町の子育て支援センターがあり、そちらの活動にも参加されています。両方の日程を確認しながら上手に利用して子育てを楽しんで下さっています。この件については、子育て支援センター学習会で情報を共有し、親子の見守りに努めています。

西之表市のこども園や保育園、児童センターでもそれぞれの特性を活かし子育て広場を開催しています。保護者も情報を共有し、子どもに合った活動に参加されているようです。保護者からは「西之表は、広場がたくさんあってうれしい」「広場が重なると、どっちに行こうか迷う」など、うれしい声も聞かれます。わかみや地域子育て支援センター「島っ子」（以後、「島っ子」と言う）の活動も、なるべく他の施設と重ならないよう気を付けて日程を組み立てています。転出時期の3月には、転出先の子育て広場について情報収集が行われます。地域によっては、遊ぶ場所が少ないと心配される保護者もいらっしゃいます。その点では、西之表市は各施設が子育て支援に力を入れていることが分かります。たくさんの広場に出向き、子どもは、様々な環境に慣れる練習をしたりお友達とのやり取りを楽しみ、保護者は、ママ友を作り情報交換や雑談を楽しみながら、子育ての悩みを専門家に相談できる。そのような場所を今後も各施設と協力し合い創り上げていきたいと思っています。

年間の活動では、保護者より「体をたくさん動かして昼から寝てほしい」「夜だけでもぐっすり寝てほしい」という希望を多く寄せられるので、親子の触れ合い遊びやリトミック、お散歩、遊べるおもちゃ作りなど室内や戸外を大きく使って遊べるよう心がけました。保護者からも「今日はお昼ゆっくりできるかも」「早く寝てくれるかも」などの声をいただき、保護者の希望に寄り添えたのではと思っています。

保護者からの悩み相談では、発達（成長の遅れ・言葉）や食事、睡眠、健康などがあげられました。傾聴によって気持ちが落ち着き、切り替えて子育てに向かえることが多いようですが、そのような場合でもワンポイントアドバイスのように、一つ専門的知識を添えることでより安心できるようです。各施設でも同じ相談をし、得た知識を持って解決したいという思いもあるようです。そのため、私たちは学びを続けなければならないと感じています。